

# さくらい 市議会だより



3月定例会報告、トピックス.....4  
 議案の議決結果、委員会.....5～7  
 代表・一般質問、お知らせ.....8～9  
 令和2年新役員選出.....10

題字 桜井高校書芸コース 令和元年度卒業生 平田 優奈 さん  
 写真 「田植えのころ」 森 康祐 さん

## トピックス

### 議員研修会を行いました

市民の皆さんにより身近な議会報告会となるような手法やあり方について学ぶため、昨年12月に引き続き、議会運営委員会において研修会を実施しました。

市民の皆さんと対話ができる議会報告会を目指し、引き続き検討を進めていきます。

- ▶開催日 3月25日㊦
- ▶テーマ 議会の『話し合いのデザイン』を考える
- ▶講師 土山希美枝氏  
(龍谷大学政策学部教授)



## 令和2年3月定例会報告

## 令和2年度一般会計予算

### 前年度比2.1%増

# 241億4、600万円を可決

- 令和2年3月定例会は、3月4日㊦～26日㊦までの23日間の会期で開かれ、令和元年度の各会計補正予算、令和2年度の各会計予算に関連する議案を中心に審議を行いました。
- ◇報告案件.....1件
  - ◇令和2年度予算.....8件
  - ◇令和元年度補正予算.....3件
  - ◇条例の制定.....1件
  - ◇条例の一部改正.....11件
  - ◇人事案件.....2件
  - ◇意見書（議員発議）.....1件

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第1号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	物損事故にかかる損害賠償について、損害賠償額を定める。	承認 (賛成全員)
議案第1号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市一般会計予算	予算総額 241億4,600万円 (前年度比 2.1%増)	可決 (賛成多数) ※次頁表「各議員の賛否」参照
議案第2号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市住宅新築資金等貸付金特別会計予算	予算総額 826万4,000円 (前年度比 41.4%減)	可決 (賛成全員)
議案第3号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市国民健康保険特別会計予算	予算総額 62億9,134万円 (前年度比 0.1%増)	可決 (賛成全員)
議案第4号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市駐車場事業特別会計予算	予算総額 4,140万9,000円 (前年度比 20.3%増)	可決 (賛成全員)
議案第5号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市介護保険特別会計予算	予算総額 59億5,594万7,000円 (前年度比 3.3%増)	可決 (賛成全員)
議案第6号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額 8億5,127万6,000円 (前年度比 7.2%増)	可決 (賛成全員)
議案第7号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市水道事業会計予算	収益的収入 13億9,021万7,000円 (前年度比 0.9%増)	可決 (賛成全員)
議案第8号 (予算特別委員会)	令和2年度桜井市下水道事業会計予算	収益的収入 12億891万1,000円 (前年度比 2.3%減)	可決 (賛成全員)
議案第9号 (総務委員会)	令和元年度桜井市一般会計補正予算(第4号)	補正額 4億316万6,000円 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を活用したネットワーク環境整備委託料等	可決 (賛成全員)
議案第10号 (総務委員会)	令和元年度桜井市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	補正額 1億2,520万5,000円 一般被保険者医療給付費納付金、一般被保険者後期高齢者支援金等納付金等	可決 (賛成全員)
議案第11号 (総務委員会)	令和元年度桜井市介護保険特別会計補正予算(第4号)	補正額 ▲2,904万1,000円 訪問型及び通所型事業所委託料、サービスB補助金にかかる減額補正等	可決 (賛成全員)
議案第12号 (総務委員会)	桜井市犯罪被害者等支援条例の制定について	犯罪被害者等基本法に基づき、本市における犯罪被害者等の支援に関し施策の基本となる事項を定めるため、新たに条例を制定する。	可決 (賛成全員)
議案第13号	桜井市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行及び住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、国の印鑑登録証明事務処理要綱が一部改正されたため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第14号	桜井市監査委員に関する条例及び桜井市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴い、地方自治法を引用する条項に条ずれが生じたため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第15号	桜井市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	当該条例で引用している法律の題名改正及び条ずれが生じたため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第16号	桜井市附属機関設置条例の一部改正について	新たな附属機関として、桜井市指定文化財保存活用計画策定業務審査委員会、桜井市特別史跡山田寺跡保存活用計画検討委員会を設置するため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第17号	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	会計年度任用職員制度の導入等に伴い、サービスの宣誓について、様々な任用形態や任用手続を経る職員に対応するため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)



議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
議案第18号	桜井市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、現在、臨時的任用職員として任用している職員を特別職非常勤の職とするため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第19号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例及び教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	令和元年人事院勧告による国家公務員の関連法の一部改正に伴い、関連条例について、所要の改正を行う。	可決 (賛成多数) ※下表「各議員の賛否」参照
議案第20号	桜井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の公布に伴い、当該事業の職員に係る規定について、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第21号	桜井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の公布に伴い、当該基準に準拠して制定している文言等について、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第22号	桜井市営住宅条例の一部改正について	民法の一部を改正する法律の公布に伴い、保証人の保証上限額の設定等の規定を整備するため、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
議案第23号 (文教厚生委員会)	桜井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正について	浄化槽の清掃手数料に関する規定を追加する等、所要の改正を行う。	可決 (賛成全員)
選第1号	桜井市選挙管理委員及び補充員の選挙について	委員：土谷 好秀 氏 山田 維久子 氏 西本 巴喜男 氏 西浦 哲 氏 補充員：山形 満子 氏 内藤 久子 氏 中野 政弘 氏 柳原 茂 氏	当選
発議案第1号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書の提出について	提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣	可決 (賛成全員)
同第1号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	西岡 良郎 氏	同意 (賛成全員)

各議員の賛否（賛成・・・○、反対・・・×、棄権・・・△、欠席・・・－）※議長は表決に加わりません

議案	議員	工藤敏太郎	小西誠次	大園光昭	金山成樹	井戸良美	大西亘	工藤将之	阪口豊	我妻力	西忠吉	藤井孝博	吉田忠雄	岡田光司	土家靖起	東俊克	札辻輝巳
議案第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○
議案第19号		○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○

予算特別委員会  
(付託案件8件)

委員長 岡田 光司  
副委員長 金山 成樹  
委員 小西 誠次 井戸 良美  
大西 亘 阪口 豊  
吉田 忠雄 東 俊克

令和2年度桜井市一般会計予算(抜粋)

問 新型コロナウイルス対策関連の予算が計上されていないが、予算が必要な場合、どのように対応するつもりか。

答 現時点で国の対策が示されていないので、関連予算は計上していない。緊急に予算対応が必要になった場合、予備費や予算流用、専決補正などあらゆる可能性も含め市民の安心安全のために対応していきたい。

問 新型コロナウイルスの拡大は、市民生活に大きな影響があり、企業や個人にも経済的に大きな負担となってくる。一人も取り残されることなく支援につなげるため、どのように対応するのか。

答 市独自の支援策については、今後の感染拡大の状況も見極めるとともに、近隣市町村の動向にも注視していきたい。

問 様々な団体に支出している補助金について、毎年見直しを行っていると思うが、必要・不必要をどのように判断しているのか。

答 補助金については、見直し指針を第3次行財政改革アクションプランの中で作成し、その基準に合わせて見直しを行っている。

問 令和2年度の国の地方財政計画では、地方税や地方交付税について令和元年度を上回る額を確保すると言われている。しかし、自治体が行う仕事は増え、財政に余裕が生まれたということではないと考えるが、どうか。

答 国の施策への対応から市町村の事務負担はもとより、市町村財政は厳しさを増していると認識しており、地方財政計画の充実について、これからも市長会を通じて国へしっかりと要望していきたい。

問 第5次総合計画の検証をどのように行い、その内容と反省をどのように第6次総合計画に盛り込むのか。

答 第5次総合計画については、PDCAサイクルに基づく行政評価により進捗管理を行っている。第6次総合計画の策定にあたっては、第5次総合計画の総括を反映して策定に取り組んでいきたい。

### 総務委員会

(付託案件4件)

令和元年度桜井市一般会計補正予算(第4号) (抜粋)

問 今後のごみ処理広域化についての考えを聞きたい。

答 広域化も含めたグリーンパークの今後の活用については令和2年度・3年度に決定していきたい。

問 ネットワーク環境整備委託料について、もしも補助金が予定を下回った場合の対応はどうか。

答 予算確保について、仮にそのようなことになっても、他の財源を確保して最大限の努力を図っていく。

問 市民が桜井市に寄付を行った場合に返礼品がないのはなぜか。

答 総務省の通知事項であることから返礼品を送ることはできない。

問 マイナンバーカード普及の桜井市の取組みはどうか。

答 広報「わかざくら」や市ホームページによる周知、チラシ等の配布、申請・受付のための月1度の日曜開庁日設置などを行っている。

問 森林環境整備促進基金積立金の原

資は森林環境譲与税であるが、今後どのように使う予定なのか。

答 森林施業や地域林政アドバイザーなどに活用する。

問 3年前に補助金を返金した事実のある法人に対して補助金を執行することに問題はないのか。

答 補助金執行に関しては精査を行っており、問題はないと考えている。

令和元年度桜井市介護保険特別会計補正予算(第4号) (抜粋)

問 生活支援コーディネーター等委託料が減額になっている理由は何か。

答 桜井市社会福祉協議会に委託の予定であったが、担当職員が退職し、代替りの人材がいなかったため、受託されなかったことが理由である。

桜井市犯罪被害者等支援条例の制定について (抜粋)

問 何をもって犯罪被害と判断するのか。プライバシーの保護はどうか。

答 犯罪被害との判断は警察が行い、警察署等からの紹介で市に申請する。プライバシーについては、警察等との協定により対応を行う。

### 文教厚生委員会

(付託案件1件)

桜井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正について(抜粋)

問 同じような手数料の設定を行っている県内の自治体はあるのか。

答 奈良県内において浄化槽の清掃を公社形式で行っているのは奈良市と桜井市のみであるが、奈良市においては以前から清掃期間に応じた手数料の設定を行っている。

問 施行はいつからか。

答 半年間の周知期間を置き、10月1日から施行の予定である。

問 周知はどのように行うのか。

答 浄化槽を持たれている事業所や個人へ郵送で通知するほか、市ホームページ、広報「わかざくら」を通じて周知する予定である。

問 手数料が増える分、市が清掃公社に支払う委託料も増えるのか。

答 徴収された手数料は、市の一般会計に入るため、清掃公社の委託料に影響するものではない。



代表質問「公明党」

## 公立小中学校の特別教室及び体育館へのエアコン設置について

大西 亘 議員

**問** 令和元年度に普通教室へエアコンが設置され、好評を得ている。しかしながら、本年も猛暑の予報がなされている中、特別教室へのエアコン設置は進んでいない。県平均の設置率は65.5%だが、桜井市の設置率は24%と低い状況にある。子どもの健康を守るために早急に設置すべきと考えるがどうか。災害時の避難所の機能強化も含め、学校体育館へのエアコン設置も進めるべきと考えるがどうか。

**答** 今後、教室の使用頻度や教室の環境面などを鑑みながら、優先すべき特別教室を判断して、エアコン整備を進めていきたい。体育館へのエアコン設置については、今後の財政状況や小中学校の適正化事業を見定めながら、しっかりと取り組んで参りたい。

【その他の質問項目】 ●地域を守る建設土木工事の担い手を育てる公共工事の平準化について ●桜井市におけるSDGsの取組みについて



代表質問「新政自民クラブ」

## 桜井市のまちづくりの方向性について

金山 成樹 議員

**問** 観光に投資し過ぎても、桜井市の発展にすぐ寄与するとは考えにくい。市民一人ひとりが「いいまちになった」と実感できないと、市長が目指す「日本一住みたいまち」にはならない。まずは市民のための政策を優先して実施すべきであり、住民満足度を上げることを目指すことが「まちの強み」につながっていく。そういう意味でも、観光よりも移住・定住の政策を優先すべきと考えるが、今後の市のまちづくりの方向性についての見解を聞きたい。

**答** 県との包括協定がある5地区の「まちづくり基本計画」に沿って、今後もまちづくりを着実に進めていく。観光客の増加につなげ、人と人との交流や賑わいを創出し、地域経済の活性化を図っていきたい。都市ブランド力を高めることが移住・定住につながると考える。現在のところ、まちづくりの方向性は以前と変更はない。

【その他の質問項目】 ●桜井市の財政について



一般質問

## 学校における働き方改革について

東 俊克 議員

**問** 全国各地で問題となっている教員の長時間労働を見直して、児童生徒に効果的な教育活動を行えるよう、学校における働き方改革を推進するため「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部を改正する法律」が昨年の11月に成立した。これにより、教員の勤務時間を年単位で管理する変形労働時間制が令和3年度より導入が可能となったが、桜井市における取組み、計画はどうか。また、部活動における指導や試合の引率等を委託する外部指導員の配置計画はどうか。

**答** 変形労働時間制については、県の動向等を注視し、今年度の市内の教職員の勤務実態も踏まえて、導入に向けて準備をしていきたい。中学校の部活動においては、令和2年度よりさらに4名の部活動指導員の配置をして、平日または休日の部活動指導を実施する予定である。教職員の事務負担軽減の一助となるよう考えている。



一般質問

## 纏向地区の公共交通について

阪口 豊 議員

**問** 纏向地区のまちづくりは非常に重要である。と常々言われているが、まちづくりにとり公共交通の充実が重要である。纏向地区の交通事情について、どのような認識か。纏向地区へデマンドタクシーの導入を行わないのはなぜか。

**答** 纏向遺跡を核としたまちづくりを進めていくためには、公共交通は欠かせない。纏向地区では平成27年6月からコミュニティバス西北部循環線を運行してきたが、集落からバス停が遠く、高齢者の利用が不便であるとの声もいただいている。バス車両であることから、狭隘な道では運行できない課題も認識しており、しっかり取り組んでいきたい。デマンドタクシーは、対象地域の1キロ圏内にバス路線等の公共交通が存在せず、地形上、バス路線の設定には適さない交通不便地に対して導入している。今後、桜井市地域公共交通活性化再生協議会において、デマンドタクシーのあり方についても検討を進めていきたい。



一般質問



### 通学路の安全対策について

工藤 敏太郎 議員

**問** 近鉄大福駅からJR桜井線の踏切までの橋街道で、道路が一部狭くなっている箇所がある。この箇所は大福小学校児童の通学路になっているが、交通量も増えており、通過する車の横を通る児童が車を気にしながら通学しているのを見ると、とても危険に感じる。拡幅し、安全に通学できるように取り組んでいただきたいがどうか。

**答** この箇所は、昭和50年代から地区改良事業により拡幅される予定だったが、土地所有者との交渉が不調に終わり、現在も用地協力が得られずに一部拡幅できていない状況である。毎年実施されている通学路安全点検においても拡幅の要望があり、昨年9月には、大福小学校長、大福小学校PTA会長、地元区長、桜井西中学校長から、当該箇所の道路拡幅の要望書も出されている。そうしたことから、令和2年度に現地測量を行い、用地補償額を算定し、土地所有者に対し用地協力いただけるよう交渉していきたい。

一般質問



### 武道教育について

小西 誠次 議員

**問** 中学校武道必修化の学習指導要領改訂から10年が経過したが、桜井市の武道教育の考え方について聞きたい。武道教育には正しく指導できる指導者が不可欠であることから、地域指導者を招いた授業の計画はあるのか。ひみっこぱーくにおいて武道体験を取り入れてはどうか。

**答** 市内4中学校では、保健体育教師が指導者となって柔道の授業に取り組んでおり、礼儀や安全面を大切にしながら、効果的な武道指導を実施していくよう各中学校に働きかけをしている。専門的な技術や知識を持つ地域人材活用のあり方や環境整備については、他市町村の取組み等もあれば、参考にしていきたい。ひみっこぱーくでの武道体験実施は、スペースや安全性を考えると難しいが、まほろばセンターの多目的ホールや交流室での武道体験実施の可能性については、運営委託事業者と検討を進めていきたい。

【その他の質問項目】●防災訓練について

## 子ども議会を開催しました

子ども(中学生)議会を2月15日④に開催しました。市内の4中学校から代表8名の議員(生徒)が、中学生の観点から桜井市の課題等についての質問や未来に向けた提言を行いました。

【質問内容】

- 「木の街」を感じてもらえるまちづくりについて
- 竜吟荘の活性化について
- 長谷寺周辺のまちづくりについて
- 通学路の環境整備と防犯への取組みについて
- 大三輪中学校前の道路の安全について
- 学校のバリアフリー化について
- ICT機器の導入について
- 街路樹の管理について



※子ども議会の様子は「インターネット議会中継(録画)」で見ることができます。

一般質問



### 公立・公的病院統廃合について

吉田 忠雄 議員

**問** 厚生労働省は再編・統合の必要があると、全国424病院のリストを公表し、その1つとして済生会中和病院が名指しをされた。市民からは不安の声が寄せられているが、この問題についてどのように考えているか。国にはリストの撤回、県には地域医療構想調整会議での拙速な議論を行わず、市民や医療機関の声を聞くよう要望していただきたい。

**答** 済生会中和病院は、地域における重要な役割を担う病院に指定されているとともに、在宅療養後方支援病院としての役割も果たしている。また、地域住民の医療の拠り所の1つとなっていることから、再編・統合ありきの議論はあってはならない。奈良県地域医療構想が目指す、地域全体で治し得る地域完結型の医療に転換していくことができるよう、地域における協議の場で建設的な議論を進めることが重要である。

【その他の質問項目】●新型コロナウイルス対策について

令和2年新役員選出

令和2年第1回臨時会が5月8日に開かれ、令和2年新役員の出選が行われました。

議長 我妻 力

副議長 金山 成樹

監査委員 大西 亘



正副議長あいさつ

この度、私たちは、去る5月8日に開催されました令和2年第1回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大が、市民の皆様の生活に深刻な影響を与えています。桜井市議会といたしましても、この状況を乗り越え、安心して生活できる平穏な日常生活が市民の皆様にも一刻も早く戻るよう全力を尽くす所存でございます。

また、理事者とも切磋琢磨し、桜井市の発展のために桜井市議会として努力を重ねてまいります。

何とぞ今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総務委員会

委員長 東 俊克  
副委員長 小西 誠次  
委員 工藤 敏太郎、大園 光昭、金山 成樹、阪口 将之、我妻 力、吉田 光司、岡田 輝巳

文教厚生委員会

委員長 工藤 敏太郎  
副委員長 吉田 忠雄  
委員 大園 光昭、大井 良美、西戸 亘、藤井 孝吉、岡田 光博、土家 靖巳、札幌 輝巳

産業建設委員会

委員長 井戸 良美  
副委員長 西戸 忠吉  
委員 小西 誠次、金山 成樹、大園 光昭、工藤 将之、阪口 将之、藤井 孝吉、土家 靖巳

議会運営委員会

委員長 工藤 敏太郎  
副委員長 大園 光昭  
委員 小西 誠次、井戸 良美、藤井 孝吉、吉田 光博、岡田 輝巳、東田 俊克

議会広報委員会

委員長 大園 光昭  
副委員長 阪口 将之  
委員 小西 誠次、大井 良美、工藤 将之、吉田 忠雄、忠雄 俊克

桜井市議会インターネット録画配信

市ホームページの「桜井市議会」を「[クリック](#)」  
↓  
「インターネット議会中継(録画)」を「[クリック](#)」  
インターネット議会中継(録画)は議会最終日から約1週間後に配信します。会議名や議員名、ことばで検索することもできますので、ぜひご覧ください。